

令和5年度

# 登米市下水道事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔9月7日提出〕

宮城県登米市



## 議案第 8 4 号

### 令和 5 年度登米市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 5 年度登米市下水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 令和 5 年度登米市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（3）主な建設改良事業	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
ア 管渠整備事業	319,909 千円	48,000 千円	367,909 千円

（収益的収入及び支出）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		
（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 8 款 下水道事業収益		3,695,325 千円	2,319 千円	3,697,644 千円
第 1 項 営業収益		838,832 千円	67,331 千円	906,163 千円
第 2 項 営業外収益		2,856,315 千円	△65,012 千円	2,791,303 千円
		支 出		
（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 9 款 下水道事業費用		3,665,229 千円	135 千円	3,665,364 千円
第 1 項 営業費用		3,325,910 千円	135 千円	3,326,045 千円

（資本的収入及び支出）

第 4 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 965,526 千円は、当年度分損益勘定留保資金 935,206 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 30,320 千円」を「不足する額 968,002 千円は、過年度分損益勘定留保資金 303,991 千円、当年度分損益勘定留保資金 631,508 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 32,503 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		
(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第10款	資本的収入	1,873,609千円	45,524千円	1,919,133千円
第1項	企業債	1,220,900千円	24,000千円	1,244,900千円
第2項	国・県補助金	207,047千円	24,000千円	231,047千円
第3項	出資金	400,275千円	△2,476千円	397,799千円
		支 出		
(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第11款	資本的支出	2,839,135千円	48,000千円	2,887,135千円
第1項	建設改良費	622,299千円	48,000千円	670,299千円

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた企業債を次のとおり補正し、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のように改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
イ 農業集落排水事業	千円 253,700	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	千円 277,700	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
合計	1,220,900				1,244,900			

(他会計からの補助金)

第6条 予算第10条に定めた他会計からの補助金「1,580,210千円」を「1,515,490千円」に改める。

令和5年9月7日提出

登米市長 熊谷盛廣

# 予算に関する説明書

	ページ
1. 令和5年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画	
(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	8
2. 令和5年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）	9
3. 令和5年度登米市下水道事業予定損益計算書	1 1
4. 令和5年度登米市下水道事業予定貸借対照表	1 2
5. 注記事項	1 4
6. 収益的収入及び支出見積書	1 8
7. 資本的収入及び支出見積書	2 0
8. 損益計算書の推移	2 2
9. 貸借対照表の推移	2 3

1. 令和5年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 下 水 道 事 業 収 益			3,695,325	2,319	3,697,644
	1 営業収益		838,832	67,331	906,163
		1 下水道使用料	809,141	67,331	876,472
		2 他会計負担金	28,939	0	28,939
		9 その他営業収益	752	0	752
	2 営業外収益		2,856,315	△ 65,012	2,791,303
		1 受取利息及び配当金	6	0	6
		3 他会計補助金	1,580,210	△ 64,720	1,515,490
		4 国・県補助金	7,400	0	7,400
		5 負担金補助金及び補償金	8,620	0	8,620
		6 消費税及び地方消費税還付金	28,769	△ 292	28,477
		7 長期前受金戻入	1,230,977	0	1,230,977
		99 雑収益	333	0	333
	3 特別利益		178	0	178
		9 その他特別利益	178	0	178

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	
9 下 水 道 事 業 費 用			3,665,229	135	3,665,364	
	1 営業費用		3,325,910	135	3,326,045	
		1 管 渠 費	141,761	0	141,761	
		2 ポ ン プ 場 費	13,225	2	13,227	
		3 処 理 場 費	859,077	100	859,177	
		4 流 域 下 水 道 管 理 運 営 費 負 担 金	24,550	0	24,550	
		6 業 務 費	71,704	0	71,704	
		7 総 係 費	86,043	33	86,076	
		8 減 価 償 却 費	2,125,650	0	2,125,650	
		9 資 産 減 耗 費	3,900	0	3,900	
		2 営業外費用		323,874	0	323,874
			1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	323,834	0	323,834
			3 雑 支 出	40	0	40
		3 特別損失		445	0	445
			4 臨 時 損 失	225	0	225
			5 過 年 度 損 益 修 正 損	220	0	220
		4 予 備 費		15,000	0	15,000
		1 予 備 費	15,000	0	15,000	

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資 本 的 収 入			1,873,609	45,524	1,919,133
	1 企業債		1,220,900	24,000	1,244,900
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,220,900	24,000	1,244,900
	2 国・県補助金		207,047	24,000	231,047
		1 国庫補助金	180,170	0	180,170
		2 県補助金	26,877	24,000	50,877
	3 出資金		400,275	△ 2,476	397,799
		1 他会計出資金	400,275	△ 2,476	397,799
	4 分担金及び 負担金		22,712	0	22,712
		1 分担金	12,468	0	12,468
		2 負担金	10,244	0	10,244
	5 基金取崩金		22,675	0	22,675
		1 基金取崩金	22,675	0	22,675

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資 本 的 支 出			2,839,135	48,000	2,887,135
	1 建設改良費		622,299	48,000	670,299
		1 管路整備費	319,909	48,000	367,909
		3 処理施設整備費	300,390	0	300,390
		4 流域下水道 建設費負担金	2,000	0	2,000
	2 企業債償還金		2,203,957	0	2,203,957
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,199,775	0	2,199,775
		2 その他の企業債	4,182	0	4,182
	3 基金積立金		12,879	0	12,879
		1 基金積立金	12,879	0	12,879



## 2. 令和5年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	既決予定額	補正後の予定額	(単位：千円) 比較増減
<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益（△は損失）	△ 230	△ 230	0
減価償却費	2,125,650	2,125,650	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 93	△ 93	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,234	8,234	0
賞与等引当金の増減額(△は減少)	142	142	0
長期前受金戻入額	△ 1,230,977	△ 1,230,977	0
受取利息及び受取配当金	△ 6	△ 6	0
支払利息	323,834	323,834	0
固定資産除却損益（△は益）	3,900	3,900	0
未収金の増減額(△は増加)	△ 15,352	△ 25,488	△ 10,136
未払金の増減額(△は減少)	10,126	10,126	0
小計	1,225,228	1,215,092	△ 10,136
利息及び配当金の受取額	6	6	0
利息の支払額	△ 323,834	△ 323,834	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	901,400	891,264	△ 10,136
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 571,313	△ 614,951	△ 43,638
無形固定資産の取得による支出	△ 1,819	△ 1,819	0
基金の積立による支出	△ 12,879	△ 12,879	0
基金積立金の取崩による収入	22,675	22,675	0
国・県補助金による収入	188,223	210,041	21,818
分担金及び負担金による収入	22,390	22,390	0
未収金の増減額(△は増加)	724	724	0
未払金の増減額(△は減少)	60,792	60,792	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 291,207	△ 313,027	△ 21,820
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	1,220,900	1,244,900	24,000
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 2,203,957	△ 2,203,957	0
他会計からの出資による収入	400,275	397,799	△ 2,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 582,782	△ 561,258	21,524
資金増加額	27,411	16,979	△ 10,432
資金期首残高	569,329	569,329	0
資金期末残高	596,740	586,308	△ 10,432



### 3. 令和5年度登米市下水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
(1)	下水道使用料	796,796		
(2)	他会計負担金	28,939		
(3)	その他営業収益	<u>752</u>	826,487	
2	営業費用			
(1)	管渠費	128,924		
(2)	ポンプ場費	12,030		
(3)	処理場費	786,451		
(4)	流域下水道管理運営費負担金	22,319		
(5)	業務費	65,965		
(6)	総係費	85,027		
(7)	減価償却費	2,125,650		
(8)	資産減耗費	<u>3,900</u>	<u>3,230,266</u>	
	営業利益			△ 2,403,779
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	6		
(2)	他会計補助金	1,515,490		
(3)	国・県補助金	7,400		
(4)	負担金補助金及び補償金	8,620		
(5)	長期前受金戻入	1,230,977		
(6)	雑収益	<u>333</u>	2,762,826	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	323,834		
(2)	雑支出	<u>35,213</u>	<u>359,047</u>	<u>2,403,779</u>
	経常利益			0
5	特別利益			
(1)	その他特別利益	<u>178</u>	178	
6	特別損失			
(1)	臨時損失	206		
(2)	過年度損益修正損	<u>202</u>	<u>408</u>	<u>△ 230</u>
7	当年度純利益 (△損失)			△ 230
8	前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>△ 217,706</u>
9	当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			<u><u>△ 217,936</u></u>

#### 4. 令和5年度登米市下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

		資 産 の 部	(単位：千円)
1	固 定 資 産		
(1)	有形固定資産		
	ア 土 地	780,046	
	イ 建 物	1,888,305	
	減価償却累計額	△ 238,830	1,649,475
	ウ 構 築 物	59,777,923	
	減価償却累計額	△ 6,785,588	52,992,335
	エ 機械及び装置	6,194,642	
	減価償却累計額	△ 1,776,081	4,418,561
	オ 車 両 運 搬 具	255	
	減価償却累計額	△ 88	167
	カ 工具器具及び備品	5,955	
	減価償却累計額	△ 5,140	815
	キ 建設仮勘定	40,162	
	有形固定資産合計		59,881,561
(2)	無形固定資産		
	ア 施設利用権	325,929	
	イ 電話加入権	17,496	
	無形固定資産合計		343,425
(3)	投資その他の資産		
	ア 基金	87,360	
	投資その他の資産合計		87,360
	固 定 資 産 合 計		60,312,346
2	流 動 資 産		
(1)	現金預金		586,308
(2)	未収金	110,503	
	貸倒引当金	△ 2,664	107,839
(3)	その他流動資産		10
	流 動 資 産 合 計		694,157
	資 産 合 計		61,006,503

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	22,167,579		
イ その他の企業債	100,368		
企業債合計		22,267,947	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	123,718		
引当金合計		123,718	
固定負債合計			22,391,665
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,212,125		
イ その他の企業債	4,237		
企業債合計		2,216,362	
(2) 未払金		227,404	
(3) 引当金			
ア 賞与等引当金	8,500		
引当金合計		8,500	
(4) その他流動負債		233	
流動負債合計			2,452,499
5 繰延収益			
長期前受金		39,338,380	
収益化累計額		△ 5,204,668	
繰延収益合計			34,133,712
負債合計			58,977,876

資本の部

6 資本金			
(1) 繰入資本金(出資金)		1,476,775	
資本金合計			1,476,775
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	29,736		
イ 受益者分担金及び負担金	13,570		
ウ 国・県補助金	664,386		
エ 他会計繰入金	44,600		
オ その他資本剰余金	17,496		
資本剰余金合計		769,788	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処理欠損金	217,936		
利益剰余金合計		△ 217,936	
剰余金合計			551,852
資本合計			2,028,627
負債資本合計			61,006,503

## 5. 注記事項

### I 重要な会計方針

令和2年度より地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	8年～50年
構築物	10年～50年
機械及び装置	6年～35年
車両	4年
工具器具及び備品	3年～5年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
施設利用権	45年

#### 3 引当金の計上基準

##### (1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（138,903千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（15,185千円）を控除した額を計上している。

##### (2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II 予定貸借対照表関係

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1,022,543千円である。

### Ⅲ セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

登米市下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、及び個別排水処理事業を運営していることから、5つの報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
特定環境保全公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
農業集落排水事業	汚水及び雨水処理業務
特定地域生活排水処理事業	汚水処理業務
個別排水処理事業	汚水処理業務

#### 2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）（単位：千円 税抜）

項目	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	特定地域生活 排水処理事業	個別排水 処理事業	合計
営業収益	289,543	246,608	205,078	80,534	4,724	826,487
営業費用	938,191	916,084	1,099,244	256,011	20,736	3,230,266
営業損益	△ 648,648	△ 669,476	△ 894,166	△ 175,477	△ 16,012	△ 2,403,779
経常損益	0	0	0	0	0	0
セグメント資産	21,086,765	18,245,267	19,933,869	1,684,026	56,576	61,006,503
セグメント負債	20,268,471	17,614,809	19,365,694	1,683,516	45,386	58,977,876
その他の項目						
一般会計繰入金 （収益的収入）	416,806	453,489	487,551	169,091	17,492	1,544,429
（資本的収入）	159,358	146,173	90,632	75	1,561	397,799
減価償却費	679,322	616,551	752,469	72,350	4,958	2,125,650
特別利益	4	21	153	0	0	178
特別損失	74	85	228	20	1	408
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	375,614	59,758	82,306	99,092	0	616,770

### Ⅳ リース契約により使用する固定資産

#### 1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理としている。

未経過リース料相当額は、下記の通り。

##### (1)所有権移転外ファイナンス・リース取引

1年内	369千円
1年超	1,479千円
合計	1,848千円

## V その他の注記

### 1 賞与等引当金の取崩し

令和5年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として8,358千円を使用する見込みである。





## 6. 収益的収入

## 収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 下水道事業 収 益			千円 3,695,325	千円 2,319	千円 3,697,644
	1 営業収益		838,832	67,331	906,163
		1 下水道使用料	809,141	67,331	876,472
	2 営業外収益		2,856,315	△ 65,012	2,791,303
		3 他会計補助金	1,580,210	△ 64,720	1,515,490
		6 消費税及び 地方消費税 還 付 金	28,769	△ 292	28,477

## 支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 下水道事業 費 用			千円 3,665,229	千円 135	千円 3,665,364
	1 営業費用		3,325,910	135	3,326,045
		2 ポンプ場費	13,225	2	13,227
		3 処理場費	859,077	100	859,177
		7 総 係 費	86,043	33	86,076

# 及び支出見積書

節		金額	説明	千円
区分	千円			
1	下水道使用料	67,331	下水道使用料	67,331
1	他会計補助金	△ 64,720	一般会計補助金	△ 64,720
1	消費税及び地方消費税還付金	△ 292	消費税還付金 地方消費税還付金	△ 229 △ 63

節		金額	説明	千円
区分	千円			
13	光熱水費	2	水道料金・下水道使用料	2
13	光熱水費	100	水道料金・下水道使用料	100
13	光熱水費	33	庁舎水道料金・下水道使用料	33

## 7. 資本的収入

### 収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資本的収入			千円 1,873,609	千円 45,524	千円 1,919,133
	1 企業債		1,220,900	24,000	1,244,900
		1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,220,900	24,000	1,244,900
	2 国・県補助金		207,047	24,000	231,047
		2 県補助金	26,877	24,000	50,877
	3 出資金		400,275	△ 2,476	397,799
		1 他会計出資金	400,275	△ 2,476	397,799

### 支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資本的支出			千円 2,839,135	千円 48,000	千円 2,887,135
	1 建設改良費		622,299	48,000	670,299
		1 管路整備費	319,909	48,000	367,909

## 及び支出見積書

節		金額	説明	千円
区分				
1	建設事業債	24,000	農業集落排水事業	24,000
1	県補助金	24,000	農業集落排水施設整備事業補助金	24,000
1	他会計出資金	△ 2,476	一般会計出資金	△ 2,476

節		金額	説明	千円
区分				
1	工事請負費	45,000	マンホールポンプ更新工事（農集）	45,000
3	調査設計費	3,000	測量設計業務	3,000

## 8. 損益計算書の推移

(単位：千円)

列	項目	A	B	比較増減	
		令和5年度 当初	令和5年度 補正第1号	C B - A	D 伸び率
1	<b>A 営業収益</b>	<b>765,277</b>	<b>826,487</b>	<b>61,210</b>	<b>8.0%</b>
2	1 下水道使用料	735,586	796,796	61,210	8.3%
3	2 他会計負担金	28,939	28,939	0	0.0%
4	3 その他営業収益	752	752	0	0.0%
5	<b>B 営業費用</b>	<b>3,230,142</b>	<b>3,230,266</b>	<b>124</b>	<b>0.0%</b>
6	1 管渠費	128,924	128,924	0	0.0%
7	2 ポンプ場費	12,028	12,030	2	0.0%
8	3 処理場費	786,359	786,451	92	0.0%
9	4 流域下水道管理運営費負担金	22,319	22,319	0	0.0%
10	5 業務費	65,965	65,965	0	0.0%
11	6 総係費	84,997	85,027	30	0.0%
12	7 減価償却費	2,125,650	2,125,650	0	0.0%
13	8 資産減耗費	3,900	3,900	0	0.0%
14	<b>C 営業利益 (A - B)</b>	<b>△ 2,464,865</b>	<b>△ 2,403,779</b>	<b>61,086</b>	<b>2.5%</b>
15	<b>D 営業外収益</b>	<b>2,827,546</b>	<b>2,762,826</b>	<b>△ 64,720</b>	<b>-2.3%</b>
16	1 受取利息及び配当金	6	6	0	0.0%
17	2 他会計補助金	1,580,210	1,515,490	△ 64,720	-4.1%
18	3 国・県補助金	7,400	7,400	0	0.0%
19	4 負担金補助金及び補償金	8,620	8,620	0	0.0%
20	5 長期前受金戻入	1,230,977	1,230,977	0	0.0%
21	7 雑収益	333	333	0	0.0%
22	<b>E 営業外費用</b>	<b>362,681</b>	<b>359,047</b>	<b>△ 3,634</b>	<b>-1.0%</b>
23	1 支払利息	323,834	323,834	0	0.0%
24	2 雑支出	38,847	35,213	△ 3,634	-9.4%
25	<b>F 経常利益 (C + D - E)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0.0%</b>
26	G 特別利益	178	178	0	0.0%
27	H 特別損失	408	408	0	0.0%
28	<b>I 当年度純利益 (F + G - H)</b>	<b>△ 230</b>	<b>△ 230</b>	<b>0</b>	<b>0.0%</b>
29	J 前年度繰越利益剰余金	△ 217,706	△ 217,706	0	0.0%
30	<b>K 当年度末未処分利益剰余金</b>	<b>△ 217,936</b>	<b>△ 217,936</b>	<b>0</b>	<b>0.0%</b>

## 9. 貸借対照表の推移

### 資産の部

(単位：千円)

列	項 目	A 令和5年度 当初	B 令和5年度 補正第1号	比較増減	
				C B-A	D 伸び率
<b>1</b>	<b>固定資産</b>	<b>60,268,708</b>	<b>60,312,346</b>	<b>43,638</b>	<b>0.1%</b>
2	有形固定資産	59,837,923	59,881,561	43,638	0.1%
3	土地	780,046	780,046	0	0.0%
4	建物	1,649,475	1,649,475	0	0.0%
5	構築物	52,992,335	52,992,335	0	0.0%
6	機械・装置	4,374,923	4,418,561	43,638	1.0%
7	車両運搬具	167	167	0	0.0%
8	工具・器具・備品	815	815	0	0.0%
9	建設仮勘定	40,162	40,162	0	0.0%
10	無形固定資産	343,425	343,425	0	0.0%
11	投資その他の資産	87,360	87,360	0	0.0%
<b>12</b>	<b>流動資産</b>	<b>694,453</b>	<b>694,157</b>	<b>△ 296</b>	<b>0.0%</b>
13	現金預金	596,740	586,308	△ 10,432	-1.7%
14	未収金	100,367	110,503	10,136	10.1%
15	貸倒引当金	△ 2,664	△ 2,664	0	0.0%
16	その他流動資産	10	10	0	0.0%
<b>17</b>	<b>資産合計 (1+12)</b>	<b>60,963,161</b>	<b>61,006,503</b>	<b>43,342</b>	<b>0.1%</b>

### 負債・資本の部

(単位：千円)

<b>18</b>	<b>固定負債</b>	<b>22,367,665</b>	<b>22,391,665</b>	<b>24,000</b>	<b>0.1%</b>
19	企業債	22,243,947	22,267,947	24,000	0.1%
20	退職給付引当金	123,718	123,718	0	0.0%
<b>21</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,452,499</b>	<b>2,452,499</b>	<b>0</b>	<b>0.0%</b>
22	企業債(1年以内に償還期限が到来するもの)	2,216,362	2,216,362	0	0.0%
23	未払金	227,404	227,404	0	0.0%
24	賞与等引当金	8,500	8,500	0	0.0%
25	その他流動負債	233	233	0	0.0%
<b>26</b>	<b>繰延収益</b>	<b>34,114,074</b>	<b>34,133,712</b>	<b>19,638</b>	<b>0.1%</b>
27	長期前受金	34,114,074	34,133,712	19,638	0.1%
<b>28</b>	<b>負債合計 (18+21+26)</b>	<b>58,934,238</b>	<b>58,977,876</b>	<b>43,638</b>	<b>0.1%</b>
<b>29</b>	<b>資本金</b>	<b>1,479,251</b>	<b>1,476,775</b>	<b>△ 2,476</b>	<b>-0.2%</b>
30	繰入資本金(出資金)	1,479,251	1,476,775	△ 2,476	-0.2%
<b>31</b>	<b>剰余金</b>	<b>549,672</b>	<b>551,852</b>	<b>2,180</b>	<b>0.4%</b>
32	資本剰余金	767,608	769,788	2,180	0.3%
33	受贈財産評価額	29,736	29,736	0	0.0%
34	受益者分担金及び負担金	13,570	13,570	0	0.0%
35	国・県補助金	662,206	664,386	2,180	0.3%
36	他会計繰入金	44,600	44,600	0	0.0%
37	その他資本剰余金	17,496	17,496	0	0.0%
38	利益剰余金(△欠損金)	△ 217,936	△ 217,936	0	0.0%
39	当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	△ 217,936	△ 217,936	0	0.0%
<b>40</b>	<b>資本合計 (29+31)</b>	<b>2,028,923</b>	<b>2,028,627</b>	<b>△ 296</b>	<b>0.0%</b>
<b>41</b>	<b>負債・資本合計</b>	<b>60,963,161</b>	<b>61,006,503</b>	<b>43,342</b>	<b>0.1%</b>